

# 日立営業所開設へ エンジン機能備え対応向上

ステンレス・高機能を開発する。材料調達から加工までトータルでコーディネートする。1990年の創業以来、日立製作所グループと取引関係があり、一原店回帰の気持ちで

改めて頑張りたい。電機や重電、自動車など幅広い顧客に対し、設計など計画段階からものづくりをサポートしていきたい。顧客を増やすというより、サービスの質を上げていく(井上社長)考え。営業所長は池田謙次常務取締役が兼任し、須藤哲也氏が所長代理として常駐する。同社は2016年7月に日立倉庫を置き同地区へのデリバリーを強化してきたが、営業

は本社で行っていた。今回、エンジンリアリング機能を持った営業所とする事で、より付加価値の高いサービス提供を目指す。同社にとって初の北関東拠点となる。地域密着による営業強化策の一環でもあ

## 独バルブ展で手応え

### 3D造形製造の製品PR

インノウは先月27日から3日間、独デュッセルドルフで開催された世界最大のバルブ展「バルブワールド」に出展した。岡野バルブ製造をはじめとする4社との合同出展で、インノウは3Dプリンティングで製造したバルブボディを展示。井上浩樹社長は「同展では他には初めて見た『フューチャー・ビジュアリティ』を金属粉末未だ、これから面白い分野」など好意的な

初の海外展示会への参加(右が井上社長)



ので、半導体製造装置や化学プラントな高

い耐食性を求められる分野で成長が見込まれる。3Dプリンティングによる造形によるバルブボディ製造は世界的にもまだ本格的には実用化されておらず、と見られ、展示製品は多くの来場者の関心を引いた。